

茨城県国際理解教育推進協議会  
会長 川 俣 勝 慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 結城市立結城西小学校 担当教諭名 押野順一

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成23年2月1日(火) 10:40 ~ 13:00
対象学年と人数	4年 72人
派遣講師名と出身国	ジュフェリー・バーク(アメリカ) 王清(中国)
活動の内容	3校時(4の1王清, 4の2バーク)・4校時(4の1バーク, 4の2王清) ・歓迎の言葉(児童) ・講師の紹介(担任) ・講師あいさつ ・交流(40分程度) ・お礼の言葉 ・会食(4年生の教室)
今回実施されたワールドキャラバンについて評価 Q1~Q3それぞれ一つ選んでください。	Q1. このイベントを知ったきっかけ <input type="checkbox"/> ① 実施団体の掲示など <input type="checkbox"/> ② 実施団体のホームページ <input type="checkbox"/> ④ 新聞・広報誌 <input type="checkbox"/> ③ 友人・知人の紹介 <input type="radio"/> ⑤ その他(他校で実施していた) 理由: Q2. 交流について <input type="checkbox"/> ① 大変よく交流できた <input type="radio"/> ② 交流できた <input type="checkbox"/> ③ 普通 <input type="checkbox"/> ④ あまり交流できなかった <input type="checkbox"/> ⑤ 全く交流できなかった 理由: Q3. 事業の満足度 <input type="checkbox"/> ① 大変満足した <input type="radio"/> ② 満足した <input type="checkbox"/> ④ やや不満だ <input type="checkbox"/> ③ 普通 <input type="checkbox"/> ⑤ 不満だ 理由: Q4. 事業に参加しての意見・感想 国際理解教育の一環として外国人講師を派遣していただき、外国人と直接ふれあえる機会ができてたいへんよかったです。王清, バーク先生とも子どもたちにわかりやすく説明したり, 楽しくゲームをしたりして楽しく過ごすことができました。

生徒・保護者等参加者の感想	わたしは、ワールドキャラバンで2人の先生に中国のことで、アメリカのことを教えてもらいました。中国の先生は王清先生で、中国の小学校の時間割や学校の生活の様子を教えてくださいました。中国のおどりはブリッジをしたり、ゆっくり体をひねったりするところがあるのでむずかしそうでした。おどりをやったあと中国のおかしをくれました。給食の時、みんなで食べました。アメリカの先生はバーク先生で、カウボーイのことやアメリカにいるサソリやクモなどのことを教えてもらいました。最後に先生とみんなでアメリカのゲームをしました。ゲームは負けてしまいました。国の文化のちがいがわかってよかったです。
先生の感想	外国の文化や習慣など日本と異なる点をいねいに教えていただき、子どもたちもとても興味をもっていました。外国語に関心が芽生え、簡単な外国語であいさつする児童も増えました。来年度から始まる外国語活動への意欲付けにもなりました。ありがとうございました。

この他添付するもの：事業の様子の分かる写真2~3枚（WORD や一太郎に貼り付けない形）

※ご提供いただいた写真は協会の記録用として印刷物などに掲載される可能性があります。

あらかじめご了承ください。

提出方法：次のいずれかで提出願います。

- 1 報告書および事業の様子の分かる写真データをCD-ROMに保存し、下記宛に送る。  
〒310-0851 水戸市千波町745県民分館センター分館2階  
茨城県国際理解教育推進協議会事務局（財団法人茨城県国際交流協会内）宛
- 2 報告書および事業の様子の分かる写真2~3枚をメールに添付して送る。メールアドレスは、worldcaravan@ia-ibaraki.or.jpです。写真サイズが大きい場合、2回に分けてお送りください。メール受信後、開封確認メールを送ります。